臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■研究の対象期間と対象となる患者様

2018年4月1日から2024年4月1日に急性胆管炎に対し、内視鏡的胆管膵管造影(ERCP)を受けられた方

■研究課題名

ESBL 産生菌と Amp C 産生菌による急性胆管炎の危険因子の検討

■当院の研究責任者(所属)

消化器内科 西脇拓郎

■当院の試料・情報の管理責任者(所属)

消化器内科 西脇拓郎

■本研究の目的・方法・研究実施期間

検出した菌体及び薬剤耐性と危険因子を明らかにする目的で、電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。

研究実施期間:2024年8月16日～2025年11月2日

■研究に用いる試料・情報の項目

- 研究対象者の背景:年齢、性別、PS、現病歴、既往歴、重症度、合併症、CCI、摘の既往・90日以内の抗菌薬使用・維持透析・12ヶ月以内の入院歴・介護施設入所中・免疫抑制状態
- 身体所見:血圧、脈拍、体温
- 臨床検査:白血球数、血小板数、アルブミン、AST、ALP、ALT、総ビリルビン、アミラーゼ、リパーゼ、Cr、CRP、血液培養、胆汁培養、抗菌薬感受性結果
- 内視鏡検査画像
- 透視検査画像
- 入院期間

■他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■お問い合わせ先

担当者(所属):西脇拓郎 (亀田総合病院 消化器内科)

電話:04-7092-2211